



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 中外鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1491 URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西元 丈夫

問合せ先責任者 (役職名) IR センター室長 (氏名) 桜庭 勲

TEL 03-3201-1541

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	25,759	6.4	197	16.5	179	20.1	176	20.4
2023年3月期第1四半期	24,219	106.3	236	5.6	224	3.9	221	14.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 176百万円 (20.4%) 2023年3月期第1四半期 221百万円 (14.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	0.61	
2023年3月期第1四半期	0.77	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	11,211	7,209	64.3	25.02
2023年3月期	10,757	7,177	66.7	24.90

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 7,209百万円 2023年3月期 7,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.50	0.50
2024年3月期					
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,800	2.7	310	16.4	280	17.2	270	101.5	0.94
通期	84,500	0.4	630	20.7	490	24.4	470	18.1	1.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	289,747,982 株	2023年3月期	289,747,982 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,534,084 株	2023年3月期	1,533,966 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	288,213,959 株	2023年3月期1Q	288,215,446 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付け変更により社会・経済活動の正常化を背景に個人消費に持ち直しの動きがみられたものの、ロシア・ウクライナ情勢に起因する資源・エネルギー価格の高騰や円安による物価上昇の影響、海外経済の下振れ懸念等、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、貴金属市況において、金価格は、各国主要銀行の利上げ観測はあるものの、米国経済の下振れリスクや地政学リスク等の影響を背景に高値圏で推移しております。業績については金・白金族の集荷量が堅調に推移し工場稼働率が高水準で推移したことや、当社主催のオークションでの宝飾品の販売が好調であったことから好調に推移いたしました。不動産市況においては、住宅市場の需要は堅調であるものの、地価高止まりや建築資材の高騰等、事業環境は厳しい状況の下推移いたしました。機械市況においては、外需は欧米での金利上昇や中国経済の先行き不透明感等から設備投資を様子見る動きがみられ、内需においては、自動車や半導体関連装置は調整局面が継続しており、厳しい事業環境の下推移いたしました。コンテンツ事業においては、温浴施設等で協業を図り販売網の拡充を行った他、人気タイトルのグッズ販売が好調であったことから、業績は堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は25,759,191千円(前年同四半期24,219,623千円6.4%増)、営業損益は197,696千円の利益(前年同四半期236,941千円の利益)、経常損益は179,518千円の利益(前年同四半期224,177千円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損益は176,638千円の利益(前年同四半期221,693千円の利益)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

貴金属事業におきましては、売上高は24,507,057千円(前年同四半期23,009,402千円)、営業損益は249,605千円の利益(前年同四半期235,409千円の利益)となりました。

不動産事業におきましては、売上高は11,300千円(前年同四半期316,282千円)、営業損益は3,393千円の損失(前年同四半期11,366千円の利益)となりました。

機械事業におきましては、売上高は219,431千円(前年同四半期250,578千円)、営業損益は9,754千円の損失(前年同四半期5,850千円の利益)となりました。

コンテンツ事業におきましては、売上高は1,021,562千円(前年同四半期628,746千円)、営業損益は113,846千円の利益(前年同四半期87,559千円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産の残高は、前連結会計年度末より454,477千円増加し、11,211,740千円となりました。

(流動資産)

流動資産の残高は、前連結会計年度末より428,723千円増加し、8,759,441千円となりました。

増加の主なものは、原材料及び貯蔵品の増加(690,460千円から1,184,196千円へ493,735千円の増加)、仕掛不動産の増加(54,217千円から183,667千円へ129,449千円の増加)であります。

減少の主なものは、現金及び預金の減少(3,418,230千円から3,091,266千円へ326,963千円の減少)であります。

(固定資産)

固定資産の残高は、前連結会計年度末より25,754千円増加し、2,452,299千円となりました。

(流動負債)

流動負債の残高は、前連結会計年度末より435,492千円増加し、3,638,076千円となりました。

増加の主なものは、買掛金の増加(226,981千円から422,048千円へ195,066千円の増加)、短期借入金の増加(1,545,550千円から1,702,330千円へ156,780千円の増加)であります。

(固定負債)

固定負債の残高は、前連結会計年度末より13,542千円減少し、363,822千円となりました。

(純資産)

純資産の残高は、前連結会計年度末より32,526千円増加し、7,209,841千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,418,230	3,091,266
売掛金	714,021	720,927
商品及び製品	2,374,677	2,302,459
仕掛品	559,657	568,975
原材料及び貯蔵品	690,460	1,184,196
販売用不動産	387,151	389,874
仕掛不動産	54,217	183,667
預け金	194	194
その他	172,175	357,949
貸倒引当金	△40,068	△40,068
流動資産合計	8,330,717	8,759,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,007,439	1,009,549
減価償却累計額	△741,951	△746,861
建物及び構築物(純額)	265,488	262,688
機械装置及び運搬具	552,302	554,985
減価償却累計額	△489,859	△495,679
機械装置及び運搬具(純額)	62,442	59,305
土地	1,472,391	1,472,391
その他	156,911	174,107
減価償却累計額	△125,443	△123,434
その他(純額)	31,467	50,673
建設仮勘定	19,739	22,000
有形固定資産合計	1,851,529	1,867,058
無形固定資産		
コンテンツ資産	7,200	7,200
その他	16,466	26,912
無形固定資産合計	23,666	34,112
投資その他の資産		
投資有価証券	110,071	110,071
出資金	120,615	120,615
敷金及び保証金	155,878	155,315
繰延税金資産	159,721	160,062
その他	5,063	5,063
投資その他の資産合計	551,349	551,128
固定資産合計	2,426,545	2,452,299
資産合計	10,757,263	11,211,740

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	226,981	422,048
短期借入金	1,545,550	1,702,330
関係会社短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	69,746	65,546
未払金	28,502	25,175
未払法人税等	7,298	7,805
前受金	1,031,219	1,083,290
契約負債	1,327	1,498
その他	141,958	201,532
解体費用引当金	100,000	78,850
流動負債合計	3,202,583	3,638,076
固定負債		
長期借入金	152,383	137,758
金属鋁業等鋁害防止引当金	3,953	3,953
預り敷金保証金	2,409	4,726
資産除去債務	207,455	207,455
その他	11,165	9,930
固定負債合計	377,365	363,822
負債合計	3,579,948	4,001,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	6,148,926	6,148,926
利益剰余金	1,009,824	1,042,354
自己株式	△81,436	△81,439
株主資本合計	7,177,314	7,209,841
純資産合計	7,177,314	7,209,841
負債純資産合計	10,757,263	11,211,740

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	24,219,623	25,759,191
売上原価	23,482,935	24,820,809
売上総利益	736,688	938,381
販売費及び一般管理費	499,746	740,684
営業利益	236,941	197,696
営業外収益		
受取利息及び配当金	2	2
国庫補助金収入	7,898	7,788
その他	2,137	1,786
営業外収益合計	10,037	9,577
営業外費用		
支払利息	1,617	2,977
休山管理費	19,566	20,839
その他	1,617	3,939
営業外費用合計	22,801	27,756
経常利益	224,177	179,518
特別利益		
固定資産売却益	399	197
特別利益合計	399	197
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	224,577	179,715
法人税、住民税及び事業税	3,417	3,417
法人税等調整額	△533	△340
法人税等合計	2,884	3,077
四半期純利益	221,693	176,638
親会社株主に帰属する四半期純利益	221,693	176,638

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	221,693	176,638
四半期包括利益	221,693	176,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221,693	176,638

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	コンテンツ 事業			
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	23,009,402	312,599	250,578	628,746	18,295	24,219,623	—
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	3,682	—	—	—	3,682	△3,682
計	23,009,402	316,282	250,578	628,746	18,295	24,223,306	△3,682
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	235,409	11,366	5,850	87,559	△3,082	337,103	△100,161

	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高	
(1) 外部顧客への 売上高	24,219,623
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—
計	24,219,623
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	236,941

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業、太陽光発電による売電収入、不動産賃貸収入及びインターネットカフェ事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△100,161千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△100,161千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	コンテンツ 事業			
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	24,507,057	7,618	219,431	1,021,562	3,521	25,759,191	—
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	3,682	—	—	—	3,682	△3,682
計	24,507,057	11,300	219,431	1,021,562	3,521	25,762,873	△3,682
セグメント利益又は セグメント損失(△)	249,605	△3,393	△9,754	113,846	△2,343	347,961	△150,264

	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高	
(1) 外部顧客への 売上高	25,759,191
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—
計	25,759,191
セグメント利益又は セグメント損失(△)	197,696

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業、太陽光発電による売電収入及び不動産賃貸収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△150,264千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△150,264千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。